

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

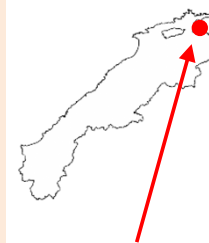
【地区の概要】

- キャベツを中心とする露地野菜が主体の畑作地域。
- 農業者の高齢化により、担い手への一層の農地集積と経営の安定化を図る必要がある地区

【支援内容・背景】

- 中心経営体となる24経営体が地区内の約37%の農地を集積しているが、残りの農地は65歳以上の農業者が耕作を行っているため農業委員会や農地中間管理機構と連携し、担い手への農地集積をさらに進めていく必要がある。
- 助成対象者は水稻の他に露地野菜を栽培しており、米価の下落に伴い、露地野菜の面積拡大を目指している。また、雇用拡大も志向しており、地区における複合経営の取組モデルとして育成・支援。

島根県



松江市
揖屋干拓地区

助成対象者「日置正春」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成26年 営農開始
- 平成26年 経営改善計画の認定
- 平成30年 常時雇用1名
- 令和3年 常時雇用1名増

《事業活用の背景》

○ 主力品目であるキャベツの他に経営の柱となる新たな品目を導入することで、経営の安定化を図る。露地野菜作付面積の拡大に向け、定植、収穫作業の効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

- 売上高 27百万円
- 露地野菜面積 7.0ha
- 常時雇用者数 1人

《事業による整備内容》

- 野菜移植機 1台
事業費 1,042千円
(国費 284千円)
- 白ネギ移植機 1台
事業費 954千円
(国費 260千円)
- にんじん収穫機 1台
事業費 3,170千円
(国費 864千円)



【現在の経営状況】
〈R4年度〉

- 売上高 32百万円 (118%)
- 露地野菜面積 8.0ha (114%)
- 常時雇用者数 2人 (200%)

事業の
効果

《対象者》 露地野菜面積の拡大が実現し、売上高の増加も実現。雇用者も増加し経営の安定化に繋がった。
《地区》 担い手の経営安定により、高齢化する地区の重要な担い手として育成・確保することができた。